

## TDSE、DX 推進全体の метод論を構築

TDSE 株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：東垣直樹、以下 TDSE、証券コード：7046）は、企業の DX 実現を支援するために必要な各要素を体系化した方法論を構築しました。

### DX 推進方法論構築の背景

近年、競争力維持のためデータや AI を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)を進めていくことが求められており、DX に取り組む企業は増えてきています。しかしながら、DX の推進はハードルが高く、ビジネス成果に結びついている企業はごくわずかとなっています。

DX の推進ハードルが高い理由の一つとして、DX の各要素（DX 戦略策定、人材育成、個別のソリューション企画、データ基盤構築 など）についてはフレームワークが徐々に登場してきているものの、**DX 全体を見通した推進方法論が整備されていない現状**があります。また、企業内の各部署で DX を個別に行ってしまうことで人材やデータ、ひいてはソリューションやゴールが共有されず企業全体のレベルアップに繋がらないという問題があります。

### TDSE の DX 支援

TDSE の DX 推進サービスでは、DX 戦略策定や人材の育成など組織面でのご支援から、個別の DX 企画や分析プロセスの整備、全社で利用するためのデータ基盤構築に至るまで **DX 推進全体を幅広くご支援**しております（図1）。

その中でも DX の中核であるデータ活用／分析については、TDSE の強みでもあります。TDSE では DX という呼称が流行する以前から数多くの企業様のデータ活用／分析プロジェクトをご支援してきてまいりました。その中で成功のみならず多くの失敗に関しても目の当たりにしてまいりました。TDSE ではそれらの失敗の多くは **DX 全体を見通した推進方法論が確立されていないことが大きな要因の一つとして捉え、DX 全体を見通した推進方法論を構築**致しました。

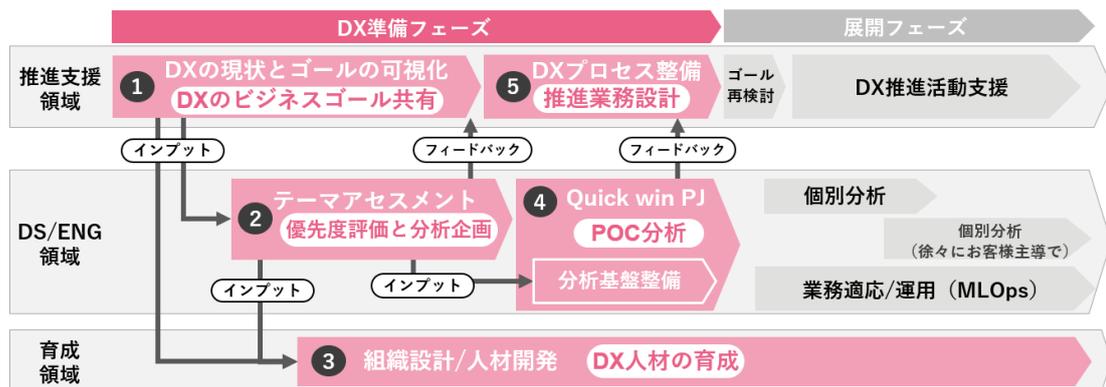


図1：TDSEのDX推進支援全体像

### TDSE DX 推進方法論とは

これまでの多くのDX推進サービスで培ってきた経験をもとに、DX推進における各手順を方法論としてまとめ上げました。さらに各々の手順における様々な知見やノウハウをライブラリとして整理しております(図2、図3)。

TDSE DX 推進方法論は「①DXの現状とゴールの可視化」「②テーマアセスメント」「③組織設計/人材開発」「④Quick win PJ」「⑤DXプロセス整備」の5つの観点からお客様のDX推進を統合的にご支援することが可能です。今後は本方法論を活用することでより効果的なDX推進をサポートして参ります。

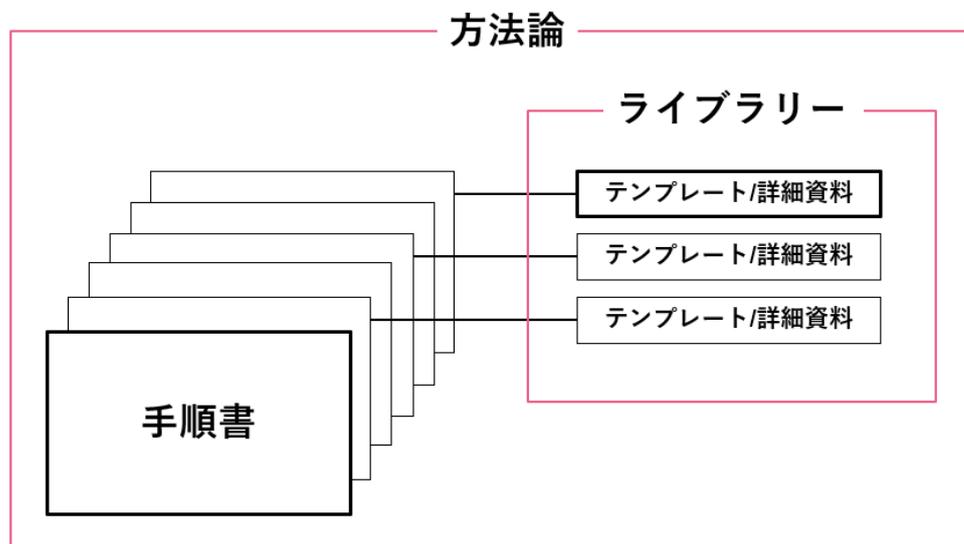


図2：TDSE DX 推進方法論の位置付け

● DXテンプレート一覧

カテゴリ	名称	カテゴリ	名称
A 分析プロセス	A01. エッジAI活用事例	A01-01. ナビゲーションウェア	A01-05. 分析調査
	A02. エッジAI活用事例	A02-01. 課題7. フリットプレート	A01-06. 納品内視覚
	A03. DQ活用事例	A02-02. データプラットフォーム	A01-07. データ加工
	A04. 分析プロセス管理	A03-01. DQ活用事例	A01-08. 分析プロセス管理
	A05. 分析プロセス	A03-02. DQ活用事例	A01-09. データ活用
	A06. 分析プロセス	A03-03. DQ活用事例	A01-10. モデル活用
	A07. 分析プロセス	A03-04. DQ活用事例	A01-11. モデル活用
B データ管理の整備	B01. データ管理	B01-01. DQ活用事例	B04-10. システム設計テンプレート
	B02. データ管理	B01-02. DQ活用事例	B04-11. モニタリング
	B03. データ管理	B01-03. DQ活用事例	
	B04. データ管理	B01-04. DQ活用事例	
	B05. データ管理	B01-05. DQ活用事例	
	B06. データ管理	B01-06. DQ活用事例	
	B07. データ管理	B01-07. DQ活用事例	
C 文化、人材	C01. 文化、人材	C01-01. DQ活用事例	C05-05. データ分析
	C02. 文化、人材	C01-02. DQ活用事例	C05-06. AI活用
	C03. 文化、人材	C01-03. DQ活用事例	C05-07. AI活用
	C04. 文化、人材	C01-04. DQ活用事例	C05-08. AI活用
	C05. 文化、人材	C01-05. DQ活用事例	C05-09. AI活用
	C06. 文化、人材	C01-06. DQ活用事例	C05-10. AI活用
	C07. 文化、人材	C01-07. DQ活用事例	C05-11. AI活用

● 教育コンテンツ一例 (抜粋)

① 要求分析  
② 分析設計書  
③ テーマアセスメントマップ

④ 基礎研修『AI事例紹介』  
⑤ 基礎研修『アルゴリズム入門』  
⑥ 基礎研修『はじめてのAI』

図3：テンプレートイメージ

## サービス紹介ページ

DX コンサルティング

<https://www.tdse.jp/service/dx-consulting/>

## 今後の展開

今後も当社では世の中のニーズの変化に対応していくため、DX 推進方法論の更新及び拡充を行ってまいります。これまで DX 推進支援で培ってきたノウハウを広く世の中に提供し、日本における DX による競争力向上に貢献してまいります。

以上

## ■本件に関する問い合わせ先

TDSE 株式会社

〒163-1427

東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階

E-mail : [info@tdse.jp](mailto:info@tdse.jp)

24 時間受付 WEB : <https://www.tdse.jp/>

現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。